

NPO・埼玉住まいの会 公開講演会

不寛容社会における リスクマネジメントと 危機管理広報

ステークホルダーとの 意識のズレを生まないための 方法論

日時：令和5年2月18日（土）14:00～16:00

会場：浦和駅東口コムナーレ10F

浦和コミュニティセンター 第8・9集会室

参加費：無料

講演会の申し込み・お問い合わせは

E-Mailにてお願いいたします。

<http://www.sumainokai.net>

または「埼玉住まいの会」で検索してください。

講師 宇於崎 裕美 氏



< 演目 >

不寛容社会におけるリスクマネジメントと危機管理広報

ステークホルダーとの意識のズレを生まないための方法論

コロナ禍による閉塞感や、ロシアのウクライナ侵攻が招いた世界経済の混乱と将来不安により、人々は以前にもまして不寛容になってしまいました。

その表れの一つがネットでの炎上事案の増加です。

テレビや週刊誌、新聞等マスコミによる過剰報道はいうまでもなく、社会との

コミュニケーションがうまくいかないことによる問題はより深刻さを増しています。

本講演では、炎上やマスコミからのバッシングを防ぐための注意点や具体的な方法について、事例を交えながら解説します。

宇於崎 裕美（うおざき ひろみ）プロフィール

横浜国立大学工学部安全工学科卒

つくば科学万博、リクルート、電通バーソン・マーステラ等勤務を経て1997年、有限会社エンカツ社を設立、同社代表取締役社長、国内外の官庁、企業、大学等において広報、リスク・コミュニケーション、クライシス・コミュニケーションに関する研修とコンサルテーションを実施

現在：横浜国立大学 非常勤講師（リスク共生社会創造センター）、総務省消防庁消防大学校 講師
東京消防庁 広報広聴アドバイザー、横浜市 危機管理広報アドバイザー、失敗学会 理事
安全工学会 会員

著書：「危機管理広報 実践ガイド」（2022年 経営書院）

「公務員の危機管理広報・メディア対応」（2021年 学陽書房）等

エンカツ社：<http://www.enkatsu.jp/>

“円滑”なコミュニケーションとビジネスを実現するコンサルティング会社


NPO・埼玉住まいの会は、埼玉に拠点を置く設計者や地域工務店の集まりで、発足以来良好な住まいづくり、住環境づくりに少しでも貢献しようと活動を続けています。住まいの会には、住まいにまつわる様々な失敗エピソードも多数寄せられております。皆様のお越しをお待ちしております。

代表理事：山崎 和康

講演会の申し込み・お問い合わせはホームページよりお願いいたします。

<http://www.sumainokai.net>

または「埼玉住まいの会」で検索してください。

スマホはコチラから 



講演会のあと、懇親会（会費制）も予定しております。

詳しくは、後日改めてご案内いたします。